

働きは最上の喜び

ドリーマーに入社以来、約40年に渡り冠婚葬祭の仕事を通じて多くの方々と知り合い、交流を深めてきました。還暦を過ぎたあたりから毎年恒例の様に救急搬送され生死の境を4度体験したが、まだまだ世の為、人の為に尽くし足りないのか、死の淵から毎回生還させていただいた。「感謝」。

団塊世代最初の世代なので2020年1月10日には73歳、未だ現役！！として頑張っています。喜んで働くことに気付かされた書物で「万人幸福の栞」の一節を紹介致します。

『世に楽しみは多い。好きなものを食べる。美しい物を見る。よい着物を着る…色々な喜びの中で、どれほど続けるも、如何にひどくても、いよいよ高まり深まって行くのは働きに伴う喜びである。地味で素朴で尽きぬ喜び、中でも、まことの働きにより、人を救い、人の喜びを我が喜びとする、その喜びこそ地上無比の喜びである。元来仕事そのものには、上下貴賤の別があるのではない。職業には尊卑は無い。自ら軽んずる心を持つ働きを人が賤しいと思ひ、自ら重んずる職業を人が尊ぶのである。つまらぬ仕事だとか、嫌なことだとか考えて、仕事の好き嫌いをする。こうした人は、一生涯魂を打ち込んだ仕事に就く事はできず、人生のまことの喜びを満喫する事は出来ない。』

自分の只今ついている仕事の尊さを悟って、懸命に働く時、自然に与えられる楽しみ、これは何物にも替える事のできぬ人生の喜びである、史上最高の歓喜である。

真の働きには喜びが伴うだけではない。肉体的健康も、物質の恵みも、地位も名誉も、自ずからついてくる。人が生きていくということは、働くことである、働く喜びこそ、生きている喜びである。』

働き方改革により制度の見直しが進められているが、新たなことに挑み、人生をより豊かに生きようとするのは「人生百年」時代を生きる私達に大事な事だと思う。



清家洋一

スタッフコラム

ご家族の死に直面した時、誰しも冷静であることは難しいと思います。特に遠く離れた地に住み、近くに頼れるご親戚の方が全くいらっしゃらない場合、その心にかかる負担は誰にも想像できるものではありません。突然の家族の死に気持ち的にも時間的にもひっ迫した状況の中で「安らかに送ってあげたい」と思う気持ちに、どこまで寄り添えてご遺族のご希望に沿うことができるのか、何年葬儀に携わっていても難しいことだと感じる人が多いのです。

ご葬儀の打ち合わせに伺った際「突然の母の死を目の当たりにし、どうすれば良いのか分からない。地元を離れて長く、近くに親戚もあらず、家族がこちらに向かっているが到着していない為相談する先もなく不安である」とのことでした。このまま打ち合わせをすることも可能でしたが、ご家族様が到着されてからにしましょう、と提案し少し時間をおくことにしました。

ご主人様と娘様が到着されると、幾分か落ち着かれ、少しずつお母様への思いをお話してくださいました。思いやりがあり、誰にでも分け隔てなく優しく女性らしい方だった。そんな母の女性らしさや優しさを感じられるような花祭壇はできないだろうか？甘いものが好きだったので、最後に甘いものを食べさせてあげたかった…等々。

生花担当のスタッフと相談し、淡い色合いと、丸みを帯びたデザインで女性らしさを表現した花祭壇を作成してもらいました。出来上がったものはイメージ通りでご家族様にも喜んでもらうことが出来ました。最後に食べさせてあげたかったとおっしゃられていた好物の和菓子を用意し、お別れの際に棺の中に、ご家族の手でお供えをお願いしました。葬儀後に喪主様から「本当にお世話になりました。葬儀が終わった後に娘から伊藤さんと同じ様な葬祭ディレクターを目指したいと言われました。最後のお見送りの大切さを実感したからこそのようです。これからは娘が迷った時には相談ののってやってください」と…。

その言葉を頂いた時に嬉しさで目頭が熱くなりました。と同時にこれからは自分の仕事に誇りをもって「ご縁」という見えない物に感謝するという大きな意味を与えて頂きました。



伊藤寿浩

役に立つ葬儀の話 Vol.54

介護（認知症）

認知症とは正常に機能していた脳が加齢や病気により、脳が委縮したり細胞が壊死したりして、理解力や判断力が無くなるなど、日常生活に支障をきたす状態が6カ月以上継続していることをいいます。（※65歳未満でその状態が起こった場合に「若年性認知症」といわれます。）

85歳以上だと、2人に1人は介護が必要だと言われ、その主な原因の1位が認知症です。人数の多い団塊世代が全員75歳となる2025年、認知症患者数は700万人、65歳以上だと5人に1人が認知症を発症すると推計されています。

認知症になると現れる症状

記憶障害・見当識障害・実行機能障害・判断力の低下・徘徊・睡眠障害・暴力・異食・物とられ妄想・不穏など

認知症の予防に

- ・水分をしっかりと摂りましょう。 ・栄養のバランス良くしっかりと食べましょう。
 - ・排便がキチンとある（便秘下痢をしない）
- 認知症には具体的な対策が無く、運動や生活習慣病の予防、人との交流といった発症を遅らせる、進行を緩やかにする事しか無いそうです。

大切な人が亡くなった時、やらなくてはならない事は山積みです。意思確認が出来るうちに話し合っておきたい事は無いでしょうか？

「任意後見制度」… 元気なうちに自分で後見人を選任します。
診療・療養介護・福祉サービス・預貯金や不動産の管理

「見守り契約」… 任意後見契約が始まるまでの間、定期的に連絡を取り合い、健康状態や生活状況を見守ってくれる。

「財産管理等委任契約」… 財産の管理のみならず、生活上の事務手続きを契約によって委ねる事が出来ます。

「死後事務委任契約」… 亡くなった後、医療費の支払いや葬儀・火葬の手続き、各種届出等に関わる事務を行ってくれます。

老後不安のない社会を実現するには、法律や制度の活用が必要となります。ドリーマーでは月に一度予約制で終活セミナーを開催しております。専門家と個別相談も可能ですのでお気軽におこしください。



小番英之

ドリーマー社員大募集!!

お仕事をお考えの方!! 私たちと一緒に働きましょう!! 未経験から始めたスタッフがほとんどです。知識経験がなくてもマンツーマン指導でしっかりと仕事を覚えることが出来る環境です。ご連絡をお待ちしております。

【正社員】 葬祭部 基本給 187,000円～293,000円(その他諸手当あり)
冠婚部 基本給 181,000円～264,000円
(休日/月7日、有給あり、賞与年2回、社保完備)

【葬祭献茶スタッフ】 時給 1,000円～1,200円(研修期間有り)
セレモニーにおける会館でのお飲み物のお配りや、式場のご案内など接客が主な仕事です。

【営業パート】 時給 800円～1,500円(週4日)
冠婚葬祭においてドリーマー会員の必要性を伝えながら、会員募集営業をするお仕事です。



スマホから簡単応募



まずはお電話を!!

募集に関するお問い合わせは
0897-35-1110
担当 戸田

まほろば

2月
令和2年

第74号

人と心と心。
ご縁をつないで51年。
ONLY 1 卅
SINCE 1968
Dreamer corporation

株式会社ドリーマー
ご葬儀かわら版

0120
44-5880